

# 世界の編み物・つれづれノート

## トルコ共和国

photo & text : Sanae Nakata



カラフルなトルコのリフ。まるでデコレーションケーキのよう。

リフ編みのリフはトルコのバスタイムで使われる手編みのあかさりのこと。トルコの女性なら作れない人がいないくらい定番の編み物です。



1 週末に開かれる市場には質のよいリフが並びます。お店には地方の村から手編みのリフを売り込みにくることも。  
2 カップドキアの市場には食材から生活雑貨までずらりと並びます。  
3 リフの形は丸、四角、リングつきなど様々。あまりふわふわに編むと水を吸収して重くなるので、適度な薄さ仕上げるのがリフのポイント。

花の編み込み部分。玉編み2個または3個を単位にして模様を作っているのがわかります。



アジアとヨーロッパにまたがり、「文明の十字路」と呼ばれるトルコ共和国。三方を地中海、黒海、エーゲ海に囲まれ、東洋を西洋をつなぐ橋のような形をした国です。世界遺産をはじめ、世界三大料理であるトルコ料理、魅惑のペリトラスなど、国の魅力は数々ありますが、なかでも見逃すことができないのが女性たちの手仕事。嫁入り道具としてオヤを持つていくのは有名な話ですが、実はほかにも生活必需品として編まれているものがあるのです。それが風呂呂で使うあかさり（ポディタオル）のリフ。布製もありますが、毛糸で編んだものはトルコ語でエン・リフ（ün lü）と呼ばれ、区別されています。共有はせず、一人ずつ専用のリフを使うのがトルコ流。

このリフに用いられているのが、日本で「リフ編み」と呼ばれている星模様の編み方です。トルコ語でも星（Yıldız）（Yildiz）とい、定番の編み地だとか。似た模様として、スタークロッシェや笹編みなどもあげられますが、中長編みの玉編みに似た目が並ぶふつくらした編み地のかわいさは、リフ編みならではの。適度な厚みがあり、フォルムがきれいに仕上がるのも魅力です。糸の素材や作るアイテムを変えれば、まだまだ作品のバリエーションを楽しめるに違いありません。

### リフ編みに似ている編み方



- A.リフ編み  
1つの星模様が大きいことと厚みが出る編み地が特徴。
- B.麻の葉編み  
くさり編みと長編みで作る模様編み。編み地はフラット。
- C.笹編み  
中長編み2目の玉編みで作るややふっくらした模様編み。
- D.スタークロッシェ  
こま編み5目一度と中長編み2目で作る星模様の編み地。

※糸の太さは共通。

### こんな糸を使っています



トルコのリフにはアクリル毛糸を用います。ハマナカの糸だとピッコロ、コロボックルが適しています。

コロボックル<マルチカラ>で編んだリフ編みのがま口。小物を作るのにも適した編み地です。



※N-1190(2016.1月号vol.430)の素材替え

取材協力・トルコ画像提供 Oriental Shop C\*bow

カップドキア在住のジュエリークラフトマン、徳永トルハン千絵さんによるトルコの伝統雑貨&手仕事のWEBショップ。手編みのリフや毛糸の取り扱いもあります。http://c-bow.ocnk.net/

Aiamu Olive (アイアムオリーブ) 2017年1月号掲載



# ウオッシュコットン《グラデーション》で編む リフ編みポーチ

作品 No. AMU 473

リフ編みバネ口金ポーチ



--- 使用糸 ---

ウオッシュコットン《グラデーション》(40g玉巻) オレンジ系(No.306)1玉(40g)

--- 副資材 ---

バネ口金・大(H207-014)1ヶ

--- 使用針 ---

ハマナカアミアミ片かぎ針(金属製)5/0号

--- でき上がり寸法 ---

たて約10cm、よこ約12cm

--- 編み方 ---

糸は1本どりで、指定の号数針で編みます。

--- 本体 ---

共糸鎖をわにする作り目で編み始め、図のように編みます。細編みを編み、バネ口金をつけて仕上げます。

作品 No. AMU 474

リフ編みがま口ポーチ



--- 使用糸 ---

ウオッシュコットン《グラデーション》(40g玉巻) 赤系(No.311)1玉(40g)

--- 副資材 ---

バッグ用口金(H207-005-4)アンティーク 1組

--- 使用針 ---

ハマナカアミアミ片かぎ針(金属製)5/0号

--- でき上がり寸法 ---

たて約10cm、よこ約12cm

--- 編み方 ---

糸は1本どりで、指定の号数針で編みます。

--- 本体 ---

共糸鎖をわにする作り目で編み始め、図のように編みます。バッグ用口金をつけて仕上げます。

作品 No. AMU 475

リフ編みボタンポーチ



--- 使用糸 ---

ウオッシュコットン《グラデーション》(40g玉巻) 水色系(No.301)1玉(40g)

--- 副資材 ---

ボタン(直径18mm)1ヶ

--- 使用針 ---

ハマナカアミアミ片かぎ針(金属製)5/0号

--- でき上がり寸法 ---

たて約10cm、よこ約12cm

--- 編み方 ---

糸は1本どりで、指定の号数針で編みます。

--- 本体 ---

共糸鎖をわにする作り目で編み始め、図のように編みます。片側のみボタン穴を作りながら細編みを編み、指定位置にボタンをつけて仕上げます。

2017年3月制作

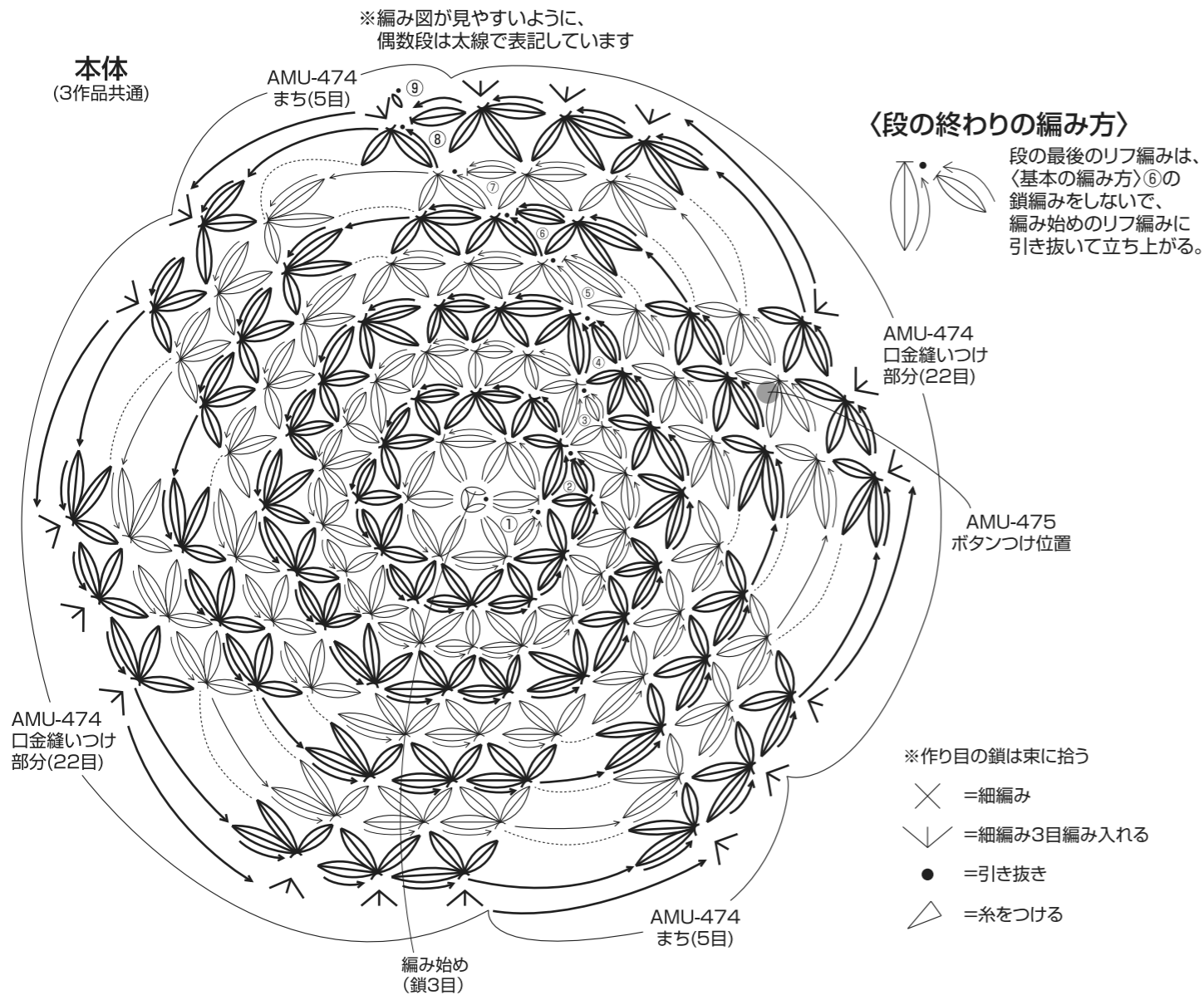


ハマナカ株式会社

〒616-8585 京都市右京区花園藪ノ下町2番地の3 TEL.075-463-5151(代)

ハマナカコーポレートサイト www.hamanaka.co.jp 手編みと手芸の情報サイト「あむゆーず」www.amuuse.jp メールアドレス info@hamanaka.co.jp

禁複写



**リフ編み〈基本の編み方〉**

※作品は鎖3目を編み、  
わにして引き抜いた目を  
伸ばし、立ち上がります。

